

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：法政経学部

学年：3年

留学先大学：University of Jyväskylä

現在の学期：Fall semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	Gaining Confidence in English 12:15-13:45
火	Japanese teaching support 1 10:15-11:45 Introduction to Corporate Communication 14:15-16:00 Each One Teach One 16:10-17:10
水	
木	Japanese teaching support 1 10:15-11:45 Each One Teach One 14:30-15:30
金	
土・日	

履修科目や近況について

学修面では、前期は自身の英語力向上を目標に言語系の授業をとっています。上記のほかに Introduction to Sustainable Business というオンライン授業も取りました。計五回の小テストの結果で評価が決まります。

Introduction to Corporate Communication は初学者向けの授業ではあるものの最終回のテストで評価が決まるので、英語に慣れていなければ復習が欠かせません。

EOTO は多言語話者の生徒と一対一で母語を教えあう、生徒主体のコースです。これはセメスターで計 40 時間の学習時間をとる必要があるのですが、大変ですが、自分たちでやる時間を決めることができる柔軟性と、なにより海外の生徒と仲良くなれることが一番良いポイントです。一緒に料理をしたり旅行に行ったりもします。

Japanese teaching support は今年から開講された日本人留学生向けの、フィンランドの

日本語クラスで先生のお手伝いをする授業です。ここではたくさんのフィンランド人と仲良くなることができ、授業外でも街のイベントに一緒に出かけたり、一緒にギターを弾くなどする友人を作ったりすることができる、楽しい授業です。また、日本語学習の難しさや英語で日本語を教えるなど、自身の言語能力の向上も図ることができる授業です。ただ、全体的に英語で授業を受けることに慣れていないと予習復習が大変です。生活面では、自分はギターを練習するためにギターを持ってきたので、一人で練習したり、たまにイタリア人やフィンランド人の友人と町の図書館に music room があるので弾きに行ったりしています。また毎週火曜日は running event、毎週水曜日は日本フィンランド交流会があるのでそこに顔を出しています。なぜかはわかりませんが、フィンランドでは日本好きの方が多く、すぐに仲良くなれます。決まったクラブ活動などはしていないのですが、なにかとイベント事が多く、何もしない日はないです。自分的にあまり外向的な方ではないので、面白い経験です。さらに、ユヴァスキュラに一人だけ、弓道をしている方がいて、その人と知りあい、毎週木曜日に弓道をしています。日本では千葉大学弥生弓道部で活動していたので、とても良い経験です。また、ユヴァスキュラ大学は日本人の留学生がとても多いので、何か困ったことがあれば助け合うことができるのが、善いポイントだと思います。ただ、寮生活は一人部屋なので、友達が作りにくいです。そこが唯一留学生活の微妙な点です。



大学図書館の様子



バーで留学生同士で語り合う



寮から見たオーロラ



湖畔の学食で授業が一緒の生徒とランチ



City of the Lights という街のお祭り



オーロラの前で写真を撮る



寮の近くの湖に浮かぶ島から



Beer pong という pub のゲームで優勝した場面